

知らないままでいいですか？

眼・耳鼻のど・ 皮膚・泌尿器疾患の診かた

救急・外来・病棟でよく出会う症例に もう困らない！

序 岩田充永 3 (1967)

第1章 眼の疾患の診かた

章編者より 能美なな実 7 (1971)

1. 一般医も知っておくべき眼科領域検査 能美なな実, 園田康平 8 (1972)
 1. 解剖 2. 前眼部診察 3. 瞳孔径・対光反射 4. 視力の評価 5. 眼圧の評価 6. 視野の評価 7. 眼球運動の評価 8. 眼底の評価
2. 一般外来でよく遭遇する眼科領域の症状・疾患への対応 能美なな実, 園田康平 19 (1983)
 1. 飛蚊症 2. コンタクトレンズ眼障害 3. ドライアイ 4. アレルギー性結膜炎 5. 眼精疲労 6. 麦粒腫・霰粒腫 7. 老視
3. 異物への対応 能美なな実, 園田康平 30 (1994)
 1. 結膜異物 2. 角膜異物
4. 急性視力障害への対応 能美なな実, 園田康平 33 (1997)
 1. 急性緑内障発作 2. 視神経炎 3. 網膜中心動脈閉塞症 4. 眼底出血 5. 眼内炎 6. 脳梗塞・脳出血
5. 眼科領域の外傷 能美なな実, 園田康平 40 (2004)
 1. 外傷の分類 2. 光線による眼障害 3. 化学外傷 4. 熱傷 5. 眼窩底骨折 6. 外傷性視神経症, 視束管骨折 7. 眼球破裂 8. 眼刺虫症 9. 交感性眼炎

第2章 耳鼻のどの疾患の診かた

章編者より 高橋優二 51 (2015)

1. 一般医が知っておくべき耳鼻咽喉科領域の診察 ……宮崎浩充 52 (2016)
 1. 携帯用耳鏡を用いて鼓膜所見を正しくとれる 2. 難聴の分類, 音叉を用いた聴力検査を理解し, 実施する 3. めまい患者の診察方法, 眼振所見を理解し, 実施する
2. よく遭遇する耳鼻咽喉科領域の症状・疾患への対応 ……永田理希 60 (2024)
 1. 耳痛を見極める! ● Advanced Lecture: 小児に高用量を内服してもらうために! 2. 鼻汁・鼻閉を見極める!
3. 顔面神経麻痺への対応 ……吉田尚弘 71 (2035)
 1. 発症様式: 顔面神経麻痺は急激に生じたか? 緩徐か? 2. 顔面神経麻痺重症度の評価 3. 顔面神経麻痺の診察, 病歴聴取のポイント 4. 原因疾患の診断の要点と治療, 専門医への紹介のタイミング 5. 後遺症とリハビリテーション
4. 突発性難聴への対応 ……梅木 寛 77 (2041)
 1. 突発性難聴の診察 2. 突発性難聴の治療 3. 突発性難聴の鑑別診断
5. 鼻出血, 異物 (鼻・耳), 鼓膜損傷への対応 ……梅木 寛 83 (2047)
 1. 鼻出血 ● Advanced Lecture: ■鼻腔タンポンガーゼ留置による止血 ■バルーンによる止血 ■毒素性ショック症候群 2. 異物 (鼻・耳) 3. 鼓膜損傷
6. 危険な咽頭痛 ……宗 謙次 94 (2058)
 1. 疾患 ● Advanced Lecture: 穿刺・切開の実際 ● Advanced Lecture: 気道確保する? しない?

第3章 皮膚疾患の診かた

- 章編者より ……盛山吉弘 107 (2071)
1. よく遭遇する皮膚科領域の症状・疾患への対応 ……袋 秀平 108 (2072)
 1. 蕁麻疹 ● Advanced Lecture: 抗ヒスタミン薬の副作用に注意! 2. 湿疹 ● Advanced Lecture: ■病名は病因を推測してつける ■アトピー性皮膚炎について 3. 虫刺症 4. 炎症性粉瘤 5. 帯状疱疹 6. 白癬・カンジダ ● Advanced Lecture: finger tip unitについて 7. 疥癬 ● Advanced Lecture: こんな投与例もある! 8. 褥瘡
 2. 熱傷 ……山本有祐 122 (2086)
 1. 広範囲熱傷 2. 電撃傷 3. 化学熱傷 ● Advanced Lecture: 早期診断・早期治療!
 3. 発熱を伴う発疹への対応～薬疹～ ……平原和久, 塩原哲夫 131 (2095)
 1. 重症薬疹の診断とポイント 2. 実際の臨床
 4. 発熱を伴う発疹への対応～ウイルス性発疹 (水痘, 麻疹, 風疹) ～ ……古田淳一 139 (2103)
 1. 水痘: varicella 2. 麻疹: measles 3. 風疹: rubella 4. 伝染性単核球症: infectious mononucleosis 5. 手足口病: hand, foot, and mouth disease 6. 突発性発疹: exanthema subitum 7. 感染対策
 5. 発熱を伴う発疹への対応～ツツガムシ病, 紅斑症～ ……箭原弘典 145 (2109)
 1. ツツガムシ病 2. 多形紅斑 3. 結節性紅斑 4. Sweet 症候群

6. 壊死性軟部組織感染症～ふつうの蜂窩織炎とどこが違うのか？

.....盛山吉弘 153 (2117)

1. 発熱を主訴に受診した患者
2. 多数の水疱, びらんがみられた患者
3. 激痛を訴える患者
4. 紫斑, 水疱, 血疱が混在する患者 ● Advanced Lecture : 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
5. 腐敗臭と握雪感が顕著な患者

第4章 泌尿器疾患の診かた

章編者より野田 透 161 (2125)

1. 排尿に関する訴えへの対応児玉浩一 162 (2126)

1. “尿が出ない”と受診した男性
2. “頻尿と血尿がある”と受診した女性
3. “オムツ内に血尿が頻回にある”と施設職員とともに受診した女性
4. “排尿時に痛みがある”と受診した男性

2. 陰嚢異常の取り扱い方角野佳史 169 (2133)

1. 精索捻転症
2. 精巣付属器(精巣垂・精巣上体垂)捻転症
3. 精巣炎
4. 精巣上体炎
5. 精索静脈瘤
6. 精巣腫瘍
7. 陰嚢水腫
8. 鼠径ヘルニア
9. 陰嚢外傷
10. フルニ工壊疽

3. 陰茎の異常の取り扱い方高瀬育和 176 (2140)

1. 持続勃起症
2. 陰茎外傷・尿道外傷(損傷)
3. 嵌頓包茎
4. 亀頭包皮炎

4. 押さえておくべき尿路感染の対処法.....池田大助 182 (2146)

1. 尿管結石が原因の感染性水腎症(結石性腎盂腎炎)
2. 尿路カテーテル留置患者の発熱
3. 前立腺針生検後に発生する急性前立腺炎
4. 急性単純性膀胱炎, 男性尿道炎 ● Advanced Lecture : ドレナージ方法の選択

5. 尿路系カテーテルのすべて伊藤秀明 188 (2152)

1. 導尿や尿道カテーテル留置の適応
2. 尿道カテーテル留置の手技
3. 緊急時の対処
4. カテーテルのトラブル
5. 尿管ステントカテーテルについて

6. 尿路結石への対応金谷二郎 195 (2159)

1. 尿路結石の疫学
2. 尿路結石による疼痛の発生機序
3. 尿路結石に推奨される画像診断法
4. 尿路結石の鎮痛方法
5. 尿路結石の排石促進薬
6. 尿路結石の症例と治療法

7. 腎, 膀胱, 尿管の外傷への対応野田 透 202 (2166)

1. 腎損傷
2. 膀胱損傷
3. 尿管損傷 ● Advanced Lecture : 腎, 膀胱外傷での造影CT, X線

8. 緊急性はなさそうだけど泌尿器科医にちょっと聞いてみたいこと

.....加藤浩章 207 (2171)

1. 膀胱にカテーテルをずっと留置されている患者への対応
2. よく聞く「PSA」って何?
3. 腎移植後の患者で, 何か注意することはありますか?
4. おしっこが近いのとか, 尿が漏れるのとかは, どのくらいから異常でしょうか?

● 索引 213 (2177)

● 執筆者一覧 216 (2180)